

自由な対話を通じて 参加者の意識をゆるやかに変容する

—— ワールド・カフェ・ウィーク2009開催報告 ——

ワールド・カフェ・ウィーク2009実行委員会代表/イーファイブ・プランニング代表 大前みどり

ワールド・カフェ・ウィーク実行委員会は、人と人とのつながりを再生し、安心安全な場における対話の中から、自分たちの手で新たな未来を創りだすことを目的に、ワールド・カフェ・ウィーク2009を開催した。

ワールド・カフェとは、カフェのような自由でリラックスした雰囲気の中で、心を開き、テーマに集中した対話を行う会議の手法。期間中は共催団体によって、さまざまなテーマのワールド・カフェが開催された。以下では、そのオープニング・プログラムの様子を紹介する。

事前課題をさまざまに問う

2009年11月15日から11月21日の1週間、ワールド・カフェ・ウィークと称し、東京を中心に全国で22回のワールド・カフェが開催された。期間中にワールド・カフェを開催した共催団体は、NPOや任意の団体、一般企業などを含め17団体で、延べ800人が対話の場に参加した。

ワールド・カフェ・ウィークの企画が持ち上がったのは昨年5月。都内のあるカフェでの何気ない対話から生まれた。「対話の場を広げていきたい、増やしたいと思って活動しているコミュニティや組織が増えているが、どうにかしてその連携がとれないものか?」、ふと出たそんな一言から、この企画は誕生した。

初日の15日は日曜日。東京の虎ノ門でオープニング・プログラムが開催された。参加者は、会社員、経営者、コンサルタント、組織開発に従事する人、地域活性に従事する人など100人。さまざまな属性だが、みな一様に組織や地域や社会をよりよく変えていきたいと思っている人たちだ。

まず冒頭に、開会挨拶とワールド・カフェ・ウィークの開催概要の説明があり、続いて、第一部のワ

ールド・カフェ。その後、休憩をはさんで第二部の田坂広志氏の講演という流れである(図表1)。

参加者には事前に課題が出された。田坂広志氏の近刊『目に見えない資本主義』(東洋経済新報社刊2009年)を読み、事前に提示された問いについて自分なりの見解を考えておくというものだ。

事前課題の問いは、次の3つである。

- ① あなたが最も大切にしたいと思っている、日本古来の伝統的な目に見えない価値は何ですか?
- ② 目に見えない価値を大切にすることにより、日本の社会やビジネス、個人の生き方はどのように変わるでしょうか?
- ③ 2ラウンド目で描いた未来を実現するための私たちの第一歩は何ですか?

なぜこの本が、課題図書として選定され、このような問いになったのか。それはワールド・カフェ・ウィークの開催趣旨と、本文中の次のような記載がリンクしているからである。「たとえ、その社会が不完全であり、多くの問題を抱えていても、自らが、その社会を『よりよき社会』に変えるための活動に参加していると感じるとき、人々は大きな幸福感を感じることができる」。

まさにその“『よりよき社会』に変えるための活動への参加”の場を創り出すことを、このワール



profile

ワールド・カフェ・ウィーク2009実行委員会代表/イーファイブ・プランニング代表。
 起業家育成、自立型人材育成、地域活性化支援などのコンサルティング会社を経て独立。
 理念浸透用の映像制作やイベントのプロデュースを行っている。一人ひとりが自分の仕事に意
 義を見出し、社会変革に参加できるような新たな「場」の仕掛けをしていくことをテーマにし
 ている。
 ワールド・カフェ・ウィーク2009 <http://world-cafe.net>

ド・カフェ・ウィークは目的としている。

**対話のなかから
キーワードがあがる**

ワールド・カフェのファシリテーターは、『ワー
 ルド・カフェをやろう!』（日本経済新聞出版社刊
 2009年）、『ワールド・カフェ』（ヒューマンパリュ
 ー刊 2007年）の翻訳者である香取一昭氏。1つの
 島に6人が座り、テーブルの上にはテーブルクロス
 に見立てたカラー模造紙が敷かれ、カラーペンのほ
 か、折り紙や造花が飾られた。壁にはワールド・カ
 フェの流れなど、さまざまなグラフィックが貼られ、
 無機質な会議室が明るい空間に変わった。香取氏こ
 だわりの「もてなしの演出」である。

そのようなリラックスした空間の中、はじめにワ
 ルド・カフェについての説明があり、続いて問い

図表1 オープニング・プログラムのタイムテーブル

時 間	セッション・内容
13:00~ (20分)	●オープニング・セッション ・協力団体紹介 ・開会挨拶 ・開催概要説明
13:20~ (120分)	●第一部 ワールド・カフェ ・ワールド・カフェについての説明(20分) ・グループごとの対話(25分×3回) ・全体シェア(25分)
15:20~ (30分)	休 憩
15:50~ (80分)	●第二部 講演会 『目に見えない資本主義』著者 田坂広志氏による講演
17:10~ (20分)	●クロージング・セッション ・個人の振り返り ・アンケート記入 ・閉会挨拶



▲ワールド・カフェの実施風景

に基づいた対話に入る。1つ目の問いについて約25
 分話したあと、ホストとして1人をテーブルに残し、
 そのほかの5人は他のテーブルへ旅に出る。2ラウ
 ンドは、2つ目の問いについて新たなメンバーで対
 話をする。ホストは、先ほどまでどんな対話が行わ
 れていたかを簡単に伝え、他のテーブルで出た知見も
 併せて、さらに問いについての探求をしていく。

このようにして、前のテーブルの6人の知見を持
 ったメンバーが座るテーブルには、36人分の知見が
 集まることになる。ここでも25分の対話。3ラウ
 ンドでは、最初の島に戻り、他のテーブルで得た知見を
 共有しながら、3つ目の問いについての対話をする。

筆者も一参加者として対話に参加した。印象的だ
 ったのは、「空気を読む」ことの是非についてであ
 った。「空気を読む」という言葉の中には、「阿吽^{あうん}
 の呼吸」に表わされるような、相手の気持ちを察する、
 場全体を感じるといった意味が含まれている。これ
 こそ、日本の伝統芸能で表現されるような目に見え
 ない価値であるという意見が多数あがっていた。

しかし一方で、「空気が読めない」と言われるこ
 とを恐れ、気を使いすぎて差し障りのないことしか
 言えない人が、特に若い世代に増えているのではな

いか。空気を读もうとし過ぎることで、逆に空気を感ぜられないようになってきているのではないかと、という意見もあがっていた。

そのため、本当に相手や場を感じるためには、まずは何を言っても大丈夫という安全な場で、試行錯誤を繰り返しながらだんだん「空気を读む、場を读む」ことができるようになっていくというプロセスなのではないかと、対話が進んでいった。

最後にマインドマップに記入をしながら、全体でのシェアを行った。ここでは、さまざまな対話のなかから「感謝」、「共感」、「愛」など大きなテーマで

あるキーワードがあがっていた。

自己の内面と深く向き合う きっかけの場に

続いて第二部の講演に入った。田坂氏の講演は、一期一会の機会を大切にするため、全体シェアの際に出たキーワードから田坂氏がインスピレーションを受けたことについて講演をするという、まさに場の空気を感ぜながらのインプロビゼーション的なスタイルとなった。

直観力を磨くには、論理に徹する。自分が無意識

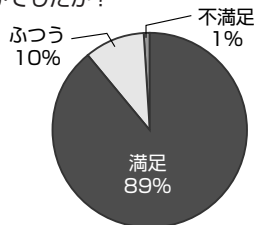
にかけてしまっているメガネに気づく。成熟とは目に見えないものが見えるようになること。目に見えないもの、その最たるものが人間の「心」である。

「感謝」、「共感」、「愛」など、誰もが大切だと思うようなキーワードに対しては、実は思考停止しやすい。だがそのような言葉こそ改めてその本質を問うてみるのが大切。知性とはそういった答えのない問いを問い続ける力だと、田坂氏はさまざまな経験も踏まえながら語った。

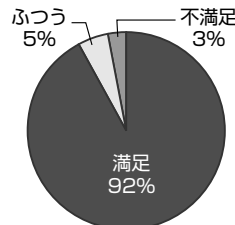
特に、故河合隼雄氏との会話のなかであがった「人間、自分に本当の自信がないと、謙虚になれない」、「人間、自分が本当に強くないと、感謝ができない」という言葉には、参加者は皆、深く傾いていた。

図表2 参加者のアンケート

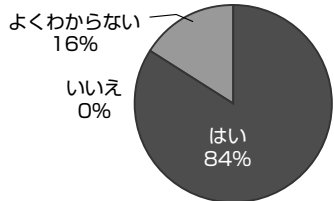
Q1 第一部 ワールド・カフェの満足度はいかがでしたか？



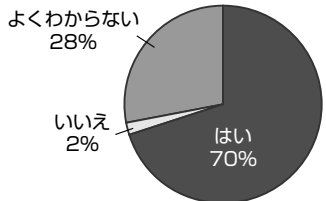
Q2 第二部 講演の満足度はいかがでしたか？



Q3 「目に見えない価値、目に見えない資本」とその発展の未来について、ご自身の考えは深まりましたか？



Q4 「社会を変える行動の第一歩」を踏み出すきっかけが得られましたか？



- ・初めてあった人に自分の考えを話し、「そうだよね、それ深いね」と認めてもらえることがとても新鮮で、とっても嬉しいことなんだと気づきました。
- ・紙に書くという行為がとても意味があると気づきました。私は自分の思いや、他の人の面白いコメントをメモ的に書いていましたが、隣の人はAさんとCさんの意見をつなぐまとめ方をされていて、興味深かったです。
- ・事前課題図書があることによって、話はとても深まったのは良かった。ただ、参加者の意識のバックグラウンドに「あの本に書かれていることに同感する」という背景が創られてのワールド・カフェだったため、多花受粉という意味からはやや寂しくなってしまったかもしれない。良くも悪くも事前課題が全体の誘導の役割を果たしましたね（個人的には深めることができよかったと思っています）。
- ・田坂さんの話は、とても感動しました。よくわからないとアンケートに書いたのは、よい意味で深い視座に入り、安易に「はい」とわかったような事を言えないと気づいたからです。
- ・抽象的な「言葉」による中途半端な納得感と思考停止の危うさ……普段から違和感を感じていたことが、今回腹におちた。講演の前にセッションを行ったことはとてもよかったと思う。このようなワールド・カフェの活用方法を提供したことに大きな意義があったのではないのでしょうか。人数の規模も多すぎず、少なすぎずで、密度の濃い場となったことに感謝いたします。
- ・自分だけ考える深さ、広さより、はるかに多面的な深度や拡張性のある意見やアイデアを学び気づくことができた。
- ・多様な人が真摯にテーマに向き合うワールド・カフェはやはり秀逸。結論が得られない事に対する耐性があれば、この場は本当にすばらしい場として、心に残る。旅を終えたあとの自分のテーブルでの話し合いがとてもよかった。講演もすばらしかった。ノンジャンルであったことこそ、前半のワールド・カフェとつながっていて、田坂さん一人しか話していないのにまさにそこが対話になっていた。
- ・ワールド・カフェで、話題をいろいろと話した上で、講演があったので、内容に深く入ることができたと思いました。
- ・今回扱ったテーマは、常に自分の中で問い続けているものですが、こういった場で他の方と意見交換できる機会はなかなかないので、普段内省するのとは違った角度から見つめ直すことができ、非常に有意義な時間でした。

参加者は、事前に著作を読んでおり、自分なりに問いについて考えている。そしてその問いについてワールド・カフェでさまざまな観点を踏まえて対話をしたうえで講演を聴いている。まさに著者の話を聞くにはこの上ないほど内面が耕されている状態と言ってよいだろう。

対話の後の講演というスタイルにしたことで、さらに自己の内面と深く向き合うようなきっかけの場となったのではないかと思う。アンケートの結果は図表2のとおりである。

ワールド・カフェ・ウィーク2009では、このオープニング・プログラムに始まり、その後1週間、同様に21回のワールド・カフェが開催された(図表3)。なおそれぞれの開催内容については、ワールド・カフェ・ウィークのWEBサイトに掲載されている。

*

ワールド・カフェ・ウィークは誰もが対等で話せるワールド・カフェという場を通じて、そこに参加する人のそれぞれの意識を主体的、参加型にゆるやかに変容していくことを願って始めたものである。そして、そのような場を主催していく人や団体が増えることで、一人でも多くの人に、変容の機会を提供することを目的としている。

こうした参加型の対話の場を増やそうという動きは、全国で増えているとはいえ、まだまだ始まったばかりだ。今後もつながりや広がりを活発にしていきたいと思う。

なお、次回のワールド・カフェ・ウィークは、2010年5月23日(日)から5月29日(土)に開催予定である。

(おおまえ みどり)

図表3 ワールド・カフェ・ウィーク2009 全開催テーマ

日付	開催タイトル/テーマ
11月15日 (日)	オープニング・プログラム 『目に見えない資本主義』ワールド・カフェ & 田坂広志氏特別基調講演/目に見えない価値、目に見えない資本とその発展の未来について
	トーク&ワールド・カフェ /自分も相手も笑顔になる生き方~幸せになるってカンタン?!~
	そだてるワールド・カフェ/ワールド・カフェを体験しよう!~仕事に取り組む姿勢~
11月16日 (月)	場活師集合! 場活ワールド・カフェ/活気に溢れたチームや組織をつくる場活とは?
	志縁塾ワールド・カフェ<第3回>/イキイキと働く 元気な環境のつくり方
	エ・ム・ズワールド・カフェ/女性社員が活き活きと働く会社って?
	「なりたい自分像」発見ワールド・カフェ/なりたい自分像を見つける方法は?
11月17日 (火)	「伝える(伝わる)力」インプロ+ワールド・カフェ/「人と人とのつながりを再生する」ためにどんなメッセージを伝えたいのか?
	『ソトガクのススメ』ワールド・カフェ/ソトガクを活かす人生とは?
	エ・ム・ズワールド・カフェ/自分にとって理想の恋愛って?理想のパートナーって?
	「君を幸せにする会社」ワールド・カフェ/幸せに働き利益を生み出すには?
	「仕事が『より』楽しくなる方法」ワールド・カフェ/仕事を『より』楽しくする方法とは?
11月18日 (水)	会話カフェ/分断の文化からつながりの文化へ
	第15回ダイアログBar-ベガサスカンファレンス報告編-/質の高い場とは?
	はたらくババ・コミュニティ ワールド・カフェ/ババが(ママも)仕事を育児を楽しむ方法
11月19日 (木)	エ・ム・ズワールド・カフェ/女性社員が活き活きと働く会社って?
	KDI ワールド・カフェ『裏方ほどおいしい仕事はない!』/権限を持たない事務局(裏方)が、会社を動かし、社会を変えるには?
11月20日 (金)	人材育成ワールド・カフェ/人材開発担当者の学びと成長
	エ・ム・ズワールド・カフェ/自分にとって理想の恋愛って?理想のパートナーって?
11月21日 (土)	11/20 DO IT! ワールド・カフェ/社員の心を育てる経営
	「ワールド・カフェやダイアログを知っていますか?」/新しい会議の手法や対話力アップで地域や組織を元気にしよう
11月21日 (土)	チェンジ・ザ・ドリーム・シンポジウム+ワールド・カフェ/環境的に持続可能で、社会的に公正で、精神的にも充足した生き方を実現するには?

※各回ごとの開催レポートは、ワールド・カフェ・ウィーク2009のWEBサイト([http:// world-cafe.net](http://world-cafe.net))に掲載しています。